

質問内容		回答
1	金抜設計書P.584囲障について、メッシュフェンスH=1800・1200とありますが、両方とも既製基礎共となっています。現場打ち擁壁天端に設置する箇所は無いのでしょうか？	0-04図 26/0 (RC擁壁B)は擁壁天端への設置とし、27/0 (RC擁壁C)はフェンスは別途工事(次期工事)としスリーブのみ本工事とする。
2	0-01について、RC擁壁B天端に設置のフェンスの仕様が記載ありません。指示願います。	0-04図 26/0 (RC擁壁B)による。H=1,200とする。
3	0-01について、縁石Aとありますが、0-03の地先境界ブロックB 120×120でしょうか？表記間違いと考えてよろしいでしょうか？	縁石Aは地先境界ブロックBとする。
4	0-03において、駐車場区画A・B、車椅子使用者、保育所専用区画とありますが、0-01のどこに設置させられますか？指示願います。また、区画線の仕様は溶融式でしょうか？	別途工事(次期工事)とする。
5	上記同様、コンクリート既製品車止めの固定方法について指示願います。	別途工事(次期工事)とする。
6	0-02において、鋼製溝付きスリット溝蓋L=8120とありますが、詳細図がありません。指示願います。	カネソウ(株) スマートスリットV S X B+S K F T (T-2仕様)同等品とする。排水管V P 50φを最寄り雨水会所に接続する工事は本工事とする。
7	0-03において、排水溝現場打ち側溝の詳細図がありますが、0-02のどこに設置されるのでしょうか？金抜明細書 P.59にも記載ありません。	7/0は別途工事(次期工事)とする。
8	会所C 6箇所、現場打の高さを指示願います。	別紙1、別紙2による
9	0-01と金抜設計書P.57において、インターロッキング舗装の記載に相違がみられます。明細及び図面の訂正したものを提示願います。	数量は正と考える。ただしインターロッキング舗装Aのインターロッキング厚さはT=80とする。
10	図面S-15には改良径φ500との記載が有りますが記載間違いでφ1,000と考えてよいですか？	良い。
11	改良工事において、特記仕様書にはGIコラム-S工法との記載があり、杭伏図ではウルトラコラム工法との記載が有ります。性能証明取得工法であれば工法は問わず問題ないですか？	S-14図G I コラム-S工法とする。性能証明取得工法であっても工法変更の場合は請負者にて変更届を行う事。
12	カーテンで仕様書にはサンゲツと記載があるのですが生地ランク若しくは品名等の指示をお願いします。ロールスクリーン、ステージ幕(フリンジ不要?)についても同様に指示をお願いします。	普及品程度とする。【参考サンゲツ同等品】カーテン：ポストンE、ロールスクリーン：セレクトワイド、遮光ロールスクリーン：ラオリ、ステージ幕：ウィーンN
13	ステージ幕の数量について設計書ではW7,800 x H3,000 1カ所 サイド幕2箇所共となっていますが、図面A-39ではW10,920xH3,000 2箇所 サイド幕W3,430 x H3,000 2箇所 と見受けられます。設計変更の対象と考えてよいですか？	A-39図を正とし、費用は本工事に含むものとする。

14	木製建具工事において、桧集成材の仕様をご指示ください。（ブロック仕様又は単板貼付仕様？）	ラミナ形状とする（積層材）
15	木製建具工事において、メラミン化粧合板の仕様をご指示ください。（単色・板目・柾目？）	単色とする。
16	木製建具工事において、木質化粧ボードの仕様をご指示ください。（練付合板？材質をご指示ください）	（株）エスウッド ストランドボードT=4.0同等品とする。
17	木製建具工事において、シリンダー錠はマスター仕様ですか？（サッシ工事合せ？）	サッシ等の外部建具とマスターとする必要は無いものとする。木製建具にてマスターもしくは同一キーとする事を想定するものとする。
18	木製建具工事において、折戸SUS製引手L=150の仕様を教えてください。	アトムリビングテック（株）同等品とする。
19	・LAN 特記にて通信・情報設備は配管・配線・機器取付それぞれに○が付いておりますが平面図・設計書では空配管工事の記載となっております。平面図・設計書を正とし、空配管工事と考えて宜しいでしょうか。またアセボ [®] イトも機器・取付共別途工事と考えて宜しいでしょうか。	平面図通り空配管とする。配線機器取付は別工事とする。
20	・照明器具 照明器具B1～B5の数量が平面図と姿図にて数量は一致しますが、設計書と数量が一致しません。平面、姿図の数量を正と考えて宜しいでしょうか。	平面図・姿図を正とする。
21	・誘導灯 誘1の数量が平面図と姿図にて数量は6台で一致しますが、設計書と数量が一致しません。平面、姿図の数量を正と考えて宜しいでしょうか。	平面図・姿図6台を正とする。
22	・配管 ルバー天井(1)LGS下地材及び天井内(設備機器配管を含む)は全て塗装仕上げとすると記載御座いますが、ルバー天井部分の配線はコカシ配線でなく露出配管(配管塗装あり)にて施工するものと考えて宜しいでしょうか。電気設備平面図、設計書には該当する露出配管と思われる記載御座いません。ご指示お願いいたします。	良い。配管範囲についてはA-57・58図の③ルバー天井範囲とする。
23	・空調 ACP-4の天井に上がった200φダクトの、配管ルート及び吹出し方法をご指示ください	ACP-4のダクトは床下への立下りとし、床下への吹き出しとする。床ふく射空調システムユカリラ同等品とする（ダイケン工業+三菱空調同等品）
24	ピット部分の底板コンクリートがA27の図面では50mm、S-35の図面では100mmとなっています。構造図を正として考えてよいでしょうか。またピットの内空高さが620mm程度しかなく型枠の脱型作業が施工困難となっています。内空高を高くするためにピットの底板を下げることは可能でしょうか。	底盤は捨てコン程度とする。50mm以上とする。底盤を下げる事は可能。ただし工事監理者と協議の上決定する事。

25	<p>図面には外壁押出成形セメント板下部水切り(アルミ亜鉛合金メッキ鋼板T=0.5(カー)曲げ加工)の記載がありますが、設計書の屋根及び樋工事、金属工事にも項目・数量が無いように思います。必要な場合は協議の上清算対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面を正とし、参考数量は防水工事 防水立上り押え金物による。</p>
26	<p>多目的室屋根形状は嵌合立平W333にポリエステル不織布裏張りです。よろしいでしょうか。</p>	<p>普及品タテハゼ葺きとする。吸音材ポリエステル不織布裏張り同等とし、A-71図の耐火仕様を満足する仕様とする。</p>
27	<p>多目的室屋根の設計書にある軒先フレームとは軒先化粧キャップです。よろしいでしょうか。</p>	<p>良い。</p>
28	<p>屋外倉庫屋根形状はハゼ式立平W375です。よろしいでしょうか。</p>	<p>普及品タテハゼ葺きとする。</p>
29	<p>屋外倉庫屋根の設計書にある軒先フレームは軒先(水)斜め折り曲げ加工です。よろしいでしょうか。</p>	<p>軒先フレームは水軒先化粧キャップとし、水はA-30図通り折り曲げ加工とする。</p>
30	<p>軒樋アルミ製とありますが、設計書では塩ビ製となっています。塩ビ製と判断してよいでしょうか。また塩ビ製の場合はパナソニック前高130(W169)で雨量計算上排水能力は満たしていますので上記使用でよいでしょうか。</p>	<p>A-12図を正とする。メーカー既製品塩ビ製とする。総幅がA-12図による指定巾(W=165)以上の同等品とする。</p>
31	<p>幕板部分が設計書では軒裏鼻先パネルとなっていますが、断面図ではアルミ亜鉛合金メッキ鋼板T=0.5(カー)平貼りとなっています。どちらを正とすればよいでしょうか。また鋼板平板の場合メーカー標準色使用・横ジョイントは重ね納め・多少のベコツキが出ます。</p>	<p>図面を正とする。LGS立下り下地及び下地ボードを含むものとする。メーカー標準色で重ね納めとする。</p>
32	<p>ルーバー天井範囲の埋込スピーカー・埋込非常照明はルーバー天井を開口し取付けるものと考えて宜しいでしょうか。設計書p.23にてダウンライト設置用ブラックプレートは明細に記載御座いますが、埋込スピーカー、埋込非常照明用のブラックプレートが明細に見当たりません。ご指示お願いいたします。</p>	<p>ダウンライトはブラックプレートに開口し取付けとする。スピーカーは露出型とし、スラブ面に直付けとする。非常用照明は露出型とし、ルーバー面と同面に設置するものとする。</p>